CYPRIEN KATSARIS PIANO RECITAL

シプリアン・カツァリス ピアノリサイタル

ラヴェル生誕150周年に思いを寄せて

2025 **10/24** [Fri.] 19:00 開演（18:30開場）

浜離宮朝日ホール

料金[全席指定]

一般：S ¥6,000　A ¥5,000　学生 ¥3,000

※学生券はLEGAREのみ取り扱い
※3歳以下のお子様はご入場いただけません（4歳以上要チケット）。
　託児サービスをご利用くださいませ（要予約）。
　【託児のお申込み】イベント託児・マザーズ：0120-788-222

プレイガイド

朝日ホール・チケットセンター ‥ 03-3267-9990（日・祝除く10:00～18:00）
https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/
チケットぴあ ‥‥‥‥‥‥‥‥ https://t.pia.jp（Pコード：299-363）
イープラス ‥‥‥‥‥‥‥‥‥ https://eplus.jp/
LEGARE ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 0467-91-0496
cdt.legare@jcom.home.ne.jp

Program

ラヴェル：古風なメヌエット
Ravel : Menuet antique

ハイドン：ソナタ ハ短調 HOB XVI/35
Haydn : Sonata c major HOB.XVI/35

ラヴェル：ソナチネ 嬰ヘ短調
Ravel : Sonatine

カツァリス：ソナチネ
Katsaris : Sonatine

ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ
Ravel : Pavane pour une infante defunte

ラヴェル：鏡 第4曲「道化師の朝の歌」
Ravel : Miroirs, No. 4. Alborada del gracioso : Assez vif

ラヴェル：ハバネラ形式の小品（編曲：モーリス・ドーメスニル）
Ravel : Pièce en forme de habanera(Transcription : Maurice Daumesnil)

ラヴェル：ボレロ（編曲：ウラディミール・レイチキス）
Ravel : Boléro(Transcription : Vladimir Leyetchkiss)

他

※曲目が変更となる場合ございます。予めご了承ください。

主催：朝日新聞社／浜離宮朝日ホール／LEGARE
後援：在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ

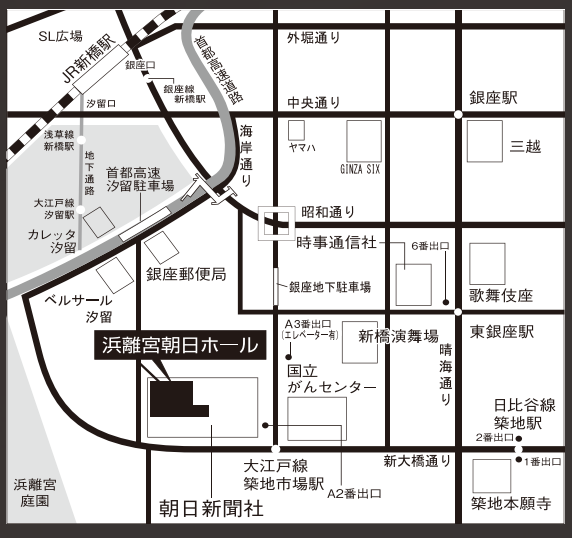
お問合わせ：LEGARE 0467-91-0496　cdt.legare@jcom.home.ne.jp

AMBASSADE DE FRANCE AU JAPON
Liberté Égalité Fraternité
INSTITUT FRANÇAIS アンスティチュ・フランセ

CYPRIEN KATSARIS

シプリアン・カツァリス（ピアノ）

シプリアン・カツァリスは、1951年マルセイユ生まれのキプロス系フランス人ピアニスト兼作曲家で、幼少期を過ごしたカメルーンで、4歳からマリー＝ガブリエル・ローワース（Marie-Gabrielle　Louwerse）にピアノを習い始めた。
パリ音楽院卒。ピアノをアリーネ・ヴァン・バレンツェン（Aline van Barentzen）およびモニーク・デ・ラ・ブルッコレリー（Monique de la Bruchollerie）に師事（1969年にピアノで第一位）、ルネ・リロイ（René Leroy）およびジャン・ヒュボー（Jean　Hubeau）に室内楽を師事した（1970年第一位）。1977年、ブラティスラバでインターナショナル・ヤング・インタープリターズ・ロストラム・ユネスコ（International Young Interpreters　Rostrum-Unesco）優勝、1974年ヴェルサイユでシフラ国際コンクール第一位受賞の他、1972年ベルギーのエリザベート王妃国際音楽コンクールでは唯一の西ヨーロッパ人受賞者となった。
カツァリスは、国際的に活躍しており、ベルリン・フィルなど、世界の著名なオーケストラや、レナード・バーンスタイン、クルト・マズア、チョン・ミョンフン、サイモン・ラトルなどの指揮者と共演。1984年ドイツでベートーヴェン作曲／リスト編曲の「交響曲第九番」で「レコード・オブ・ザ・イヤー賞」の各賞を受賞したテルデックとの録音を始め、これまで、ソニー・クラシカル、EMI、ドイチェ・グラモフォン、BMG-RCA、デッカ、パヴァーヌなどと数多くの録音を行い、現在は自身のレーベル「PIANO 21」で録音を行っている。ソロバージョンに協奏曲を編曲し、その録音も企画中。
ショパンイヤーに録音された4バージョンのショパンのピアノ協奏曲第2番はとても興味深い。
1992年、日本のNHKは、シプリアン・カツァリスと共同で、フレデリック・ショパンについてカツァリスによるマスタークラスの番組を制作、その個性的なレッスンに多くの若いピアニストが魅了された。2008年8月、カツァリスは北京オリンピック開催時に招かれ国家大劇院で演奏会を2回行い、新しく作られた、10台のピアノとオーケストラのために作曲した協奏曲の世界初演に加え、オリンピックの普遍性に敬意を表して古代ギリシャの旋律、そしてとりわけ中国の旋律を用いて即興演奏した。
カツァリスは、1997年に「ユネスコ平和芸術家」に任命され関連のコンサートに参加している。
東日本大震災に際しては放射能汚染も地震も怖くないので、いつでも被災者の方達を励ましに、演奏会に行く準備はできているとメッセージを送った。その年に来日した際には、多くのチャリティーコンサートを行い、義援金も送った。
大阪音楽大学客員教授。



ACCESS Guide 交通案内

浜離宮朝日ホール

〒104-8011　東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階　TEL：03-5541-8710

《電車》
- 「築地市場駅」都営大江戸線（A2出口）すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線（1、2番出口）より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線／都営浅草線（6番出口）より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線（新橋駅方面改札口）／新交通ゆりかもめ（改札口）より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR（汐留口）／東京メトロ銀座線（1、2番出口）／都営浅草線（改札口）より徒歩約15分

《車》
- ホールに駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。